

発行日 50.6.1  
発行 岡崎市AVL  
編集 広報委員会

岡崎市小中学校視聴覚部の

本年度研究主題と研究方法決まる

五月二十三日の主任会において、本年度の視聴覚教育部研究主題とその研究の進め方が協議されました。その決果、昨年度の反省に基づいて次のような決議がされました。

「研究推進のための組織づくり」

「研究主題に基づく具体的な研究内容の決定」の基本方針に沿って、放送教育研究部・OHP研究部・VTR研究部、自作教材研究部の四部の設定と、それぞれの研究内容を次の通りとする。

○研究主題

視聴覚教育における、教材・機材の特性を生かした利用法を研究し、授業の充実を図る。

○研究の進め方

放送教育研究部  
放送教材（テレビ・ラジオ）の特性を生かした利用法の研究と、放送学習、放送利用学

習の考察。

・OHP研究部

自作TP、実物・模型投影の工夫等による

一OHPの効果的な利用法の研究

VTR研究部

VTRのカガミ利用について、機材面から

効果的な補助器具を研究作製し、その利用効果

を確かめる。

・自作教材研究部

自作教材の作成を推進し、その利用法と学

習効果を確かめる。

なお、これらの研究は視聴覚主任が中心になつ

て推進するが、各学校・各現職教育部との連携を

保ちながら、より確かなそして幅広い研究にしよ

うと話し合われました。

主な本年度事業計画決まる

夏休みの視聴覚教育研修会を中心とする、本年

度の事業計画が次のように決定しました。

十六日 映画技術者講習会 七月二十六日

(働く婦人会館)

二十七日

校内放送研究会 七月三十日 愛宕小

講入フィルム選定会 八月二日 婦人会館

VTR教材自作講習会 八月五日・六日 連尺小

〇五P中級講習会 八月十一日 婦人会館  
教育映画祭 十月三日 勤労会館の予定  
岡崎市視聴覚教育研究大会 一月 会場未定

新任教員視聴覚教育研修会

熱心な受講態度で充実裏に終る

五月十九日、働く婦人会館において、本年度新任教員視聴覚教育研修会が開かれました。

中村指導員による視聴覚教育概論に続き、最近の市内小中学校で使用が日常化してきた〇五Pの利用法と、TPの自作について、葵中加藤憲尚教諭と三島小牧野伊佐夫教諭の指導があつて、約一時間半の実習が行なわれました。受講態度もTP教材のできぶりも非常によく、関係者の間で高く評価されました。

視聴覚教育研修会に参加して

目と耳から教材を受け入れようという視聴覚教育について、具体的な映画と実物とによる指導の後に、自作実習をさせて頂き、本当に有意義でした。さつそく学校に帰つて理科指導に役立たせていただきました。

温度計の目盛りを平行移動させたTPは、子供た

ちの興味をひき、学習への盛り上がりを見ました。瞬間的に消えていく画面と音を、子どもたちにもどのように印象づけていったらよいか。・・・研修を受け、授業で確かめてみて、いくらか自信は持てたとは言え、まだまだ研究しなければならぬことの多いことを感じていきます。

(安藤 昭子・三島小)

〇五Pの利用法、TPの作り方などの講習を受け、私には初めて知ることばかりであつた。授業を充実させるために視聴覚教育機器を活用するとよいことを痛感したのも、この講習会が最初であつた。

TP作りの実習を通して、教師同志の協力や心のつながりなど、技術とは別の学校における教師集団の人間関係の大切なことにも気付きました。

(名倉 達也・葵中)

ライブラリーだより

中学校へのVTR設置が、この一週間位のうちに行なわれる予定です。社会・理科・美術・英語の番組が録画してあります。録画は複製しますから、必要な番組名を書いて、学校のVTRテープをお届けください。